

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	1
タイトル	新病院へのアクセスについて		
ご意見の内容			
<p>新病院まで遠くなることについてアクセスが心配です。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>現在、東濃厚生病院におかれては、JA厚生連により市周辺部及び恵南地区に向けた送迎バスを運行してみえます。新病院においても同様にJA厚生連にて送迎バスを運行してほしいと要望してまいります。また、JA厚生連だけにお任せするのではなく、コミュニティバスについても新病院まで通える方法を検討していく予定です。</p> <p>まずは、一次医療機関としてかかりつけ医を決めていただき、それでも対応できない場合について新病院を利用いただく形がいいのではないかと思います。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	2
タイトル	建設総額における市の負担について		
ご意見の内容			
<p>建設費用として200億円程度必要との話でしたが、そのうち、瑞浪市の負担はどのくらいですか？</p> <p>現在の負担額と比較してどうなりますか？</p> <p>もし、負担額が増える場合の捻出方法について伺いたいです。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>建設費用について、具体的には基本設計、実施設計にて確定していきます。</p> <p>仮に200億円としますと市の負担額は10億程度と予測されます。それを病院事業債を活用し30年間返済していくとすると、1年あたり3千～4千万円程度の返済となります。現在、東濃厚生病院へ公的救急病院運営費として毎年6千万円を補助しており、仮に今後具体化していく中で負担額が増えたとしても、現在の補助額を大幅に上回ることはないと考えます。</p>			

令和3年度 地域懇談会 ～市長と語る会～ 当日意見

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	3
タイトル	人口減少による市税の収入減について		
ご意見の内容			
<p>現在、東濃厚生病院では院内処方をしていますが、図面をみると薬局の敷地がありました。薬局へ処方を出すことで手数料が発生し、市民の皆様からの国民健康保険の負担増となる要因であると考えます。また、その分市の負担も増えると思います。院内処方の体制の方が皆の負担が減り、助かるのではないですか。</p> <p>新病院ができることにより、瑞浪市に住んで見える方が土岐市に移住することも考えられます。その場合、瑞浪市の税収は減るが、病院運営の費用は負担がしなければならないと考えることが考えられます。そういった面でも今後の方向性を慎重に考えていく必要があると思います。</p> <p>また、建設にあたり、例えば地下を造る、造らないという事においても費用が大幅に変わってきますので、それも踏まえて検討していただきたいと思います。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>病院の統合にはメリットもあればデメリットもあります。しかし、10年、20年先においては、現状のままで病院の存続は難しいため、新病院建設によるメリットを考え事業を進めております。また、デメリットを少しでも軽減するための取り組みも並行して進めていかなければなりません。</p> <p>いただいたご意見は、策定委員会にて検討していただくよう要望してまいります。</p>			

地区名	瑞浪（小田）地区	番号	4
タイトル	小児科、産婦人科の設置について		
ご意見の内容			
<p>若い女性は、産婦人科、小児科の設置について心配しているので設置を強く要望します。</p> <p>新病院では、救急車だけでなくドクターヘリを活用できる体制を整備していただきたいと思います。最近では、東濃5市での消防通信指令の共同運用化が話にあがり、新病院では恵那市や中津川市からの利用も考えられるため、ドクターヘリを見据えたヘリポートの設置についても、構想に入れ込んでいただければと思います。</p>			
市長の回答	担当課	健康づくり課	
<p>産婦人科、小児科の設置については、強く要望しております。今後も必要な先生の確保について働きかけていきます。</p> <p>ドクターヘリの体制整備については、基本構想、基本計画の中で位置づけられるよう策定委員会に要望してまいります。</p>			